



2024年1月12日

各位

会社名 室町ケミカル株式会社  
代表者名 代表取締役社長 青木 淳一  
(コード番号: 4885 東証スタンダード)  
問合せ先 取締役管理本部長 井内 聡  
(TEL. 0944-41-2131)

## 2024年5月期第2四半期業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2023年7月14日に公表いたしました2024年5月期第2四半期累計期間（2023年6月1日～2023年11月30日）の業績予想値と実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 2024年5月期第2四半期累計期間業績予想値と実績値との差異（2023年6月1日～2023年11月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	3,000	150	140	140	35.53
実績 (B)	2,912	115	110	93	23.63
増減額 (B-A)	△87	△34	△29	△46	—
増減率 (%)	△2.9	△23.1	△21.4	△33.4	—
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年5月期第2四半期)	3,121	225	207	149	39.92

#### 2. 差異の理由

2024年5月期第2四半期の業績につきましては、売上高において健康食品事業および化学品事業では当初の見込みを上回りましたが、医薬品事業で大きく下回り、全社として前回予想を下回りました。

医薬品事業では前期好調であった主力の抗てんかん薬用原薬（輸入原薬）の売上が減少することを見込んでおりましたが、当初の見込みより早期に受注の減少が進みました。新製品の立ち上げは順調に進み、自社製造品の売上は当初の見込みを上回って推移しておりますが、前述の売上減少を補うには至らず、予想を下回る結果となりました。

利益面では、医薬品事業での売上減少に加え、健康食品事業において当初の見込みより原価率が高く推移している影響により予想を下回りました。なお、健康食品事業の原価率については、第2四半期では稼働率の向上に伴い改善傾向にあり、今後もその傾向が続いていくと見込んでおります。また、特別利益で見込んでおりました保険解約金の金額見込み違いにより四半期純利益に差異が生じております。

なお、通期の業績予想につきましては、前回予想を据え置いております。今後の業績動向を踏まえ、修正の必要が生じた場合には、速やかに開示いたします。

#### [業績等の予想に関する注意事項]

業績予想につきましては、本資料の発表日現在入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以上